

報道関係者各位

2025年4月15日
公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会
株式会社地域環境計画

第3回 全国高校生「地域の自然」甲子園(ネイチャー甲子園)開幕 ～環境共生社会を担う人材の育成に向けて～

公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会(会長:御手洗 富士夫)と株式会社地域環境計画(代表取締役:高塚 敏)は、第3回 全国高校生「地域の自然」甲子園(通称:ネイチャー甲子園)のエントリー受付を開始いたします。

ネイチャー甲子園は、全国の高校生を対象に、動画撮影や生きもの調査により、地域の身近な自然や生きもの、それに関わる人々を見つめ直し、地域の活性化や環境保全など、自然と人間の共生社会に向けた課題に対する力を育成することを目的としています。

応募部門は、「動画クリエイト部門」と「生きもの調査部門」の2種で、それぞれ、ショート動画の制作、フリーアプリへの生きもの写真の投稿をしていただくコンテストです。

開催概要は以下の通りです。詳細は、

ネイチャー甲子園ホームページ(<https://www.expo-cosmos.or.jp/naturekoshien>)

をご覧ください。また、過去のネイチャー甲子園決勝大会の様子は、花博記念協会 YouTube チャンネル(https://www.youtube.com/@EXPO90_Foundation/featured)からもご視聴頂けます。



ネイチャー甲子園HP



第2回決勝大会の様様

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

公益財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会

大阪府大阪市鶴見区緑地公園 2-136

広報担当 三谷・嶋崎

TEL:06-6915-4516 FAX:06-6915-4524

株式会社地域環境計画

東京都世田谷区桜新町 2-22-3 NDSビル

企画本部 上崎・小楠

TEL:03-5450-3700 FAX:03-5450-3701

e-mail: natureclips@chiikan.co.jp

【お問い合わせ先】

ネイチャー甲子園ホームページ(<https://www.expo-cosmos.or.jp/naturekoshien>)

お問い合わせフォームまで

【開催概要】

■応募部門

① 動画クリエイター部門 テーマ:「自然と人間との共生」

仮受付: 2025年4月15日(火)～

作品応募: 2025年6月2日(月)～11月28日(金)

地域の自然とそこに生きる多様な生きもの、地域の自然とそれに関わる文化や生業など、身近な「自然と人」の姿をストーリー性のある2～5分の動画を制作するものです。審査により選ばれた上位グループに賞を贈呈します。

② 生きもの調査部門 テーマ:「身近な自然の多様性」

エントリー・応募期間: 2025年4月15日(火)～10月31日(金)

学校所在地のある都道府県内で生育・生息する生きものを、「いきものコレクションアプリ Biome(バイオーム)」を使って投稿するものです。生物多様性の観点から、動物・植物総合の種類数の上位グループに賞を贈呈します。

■結果発表

2026年2月8日(日)に開催する決勝大会にて、結果発表となります。また、ネイチャー甲子園ホームページでも発表いたします。

① 動画クリエイター部門

◆グランプリ(1点)…賞金 5万円、副賞:ミラーレス一眼カメラ

◆準グランプリ(2点)…賞金 3万円、副賞:コンパクトデジタルカメラ

② 生きもの調査部門

◆第1～3位…賞品:自然観察アイテム各種

■主催:公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会、株式会社地域環境計画

■後援:文部科学省、環境省

■協力:公益財団法人日本鳥類保護連盟、一般財団法人自然環境研究センター、株式会社ウエルネスサプライ、株式会社バイオーム

【第2回ネイチャー甲子園 開催実績】

1. 事業期間:

エントリー期間: 2024年4月16日(火)～2024年11月29日(金)

決勝大会: 2025年2月9日(日) 花博記念ホール(大阪市鶴見区)

2. 応募数および入賞校(グループ名)

(1)動画クリエイター部門

・応募 53 グループ

・グランプリ 名城大学附属高等学校(放送部ネイチャー班)

・準グランプリ 大阪府立港南造形高等学校(動物研究同好会)

長野県木曽青峰高等学校(里山同好会)

(2)生きもの調査部門

・応募 50 グループ

・動物の部

1位: 第一学院高等学校四日市キャンパス(第一学院四日市キャンパス)

2位: 近畿大学附属高等学校(近高生物班)

3位: 佐賀県立致遠館高等学校(致遠館高校生物班)

・植物の部

1位: 新潟県立羽茂高等学校(HAMOKO)

2位: 沖縄工業高等専門学校(沖縄高専)

3位: 愛知県立明和高等学校(明和)



第2回ネイチャー甲子園決勝大会にて

【公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会について】

国際花と緑の博覧会記念協会は、1990年に開催された国際花と緑の博覧会の「自然と人間との共生」という基本理念を永く継承、発展させるため、1991年に設立。「コスモス国際賞」をはじめとする顕彰事業、自然環境に関わる団体への助成事業などの諸事業を行い、潤いのある豊かな社会の創造に寄与するため、活動しています。

【株式会社地域環境計画について】

地域環境計画「ちいかん」は、1981年に自然環境に係わる調査やコンサルティングを行う会社として設立。以来、企業理念である「生きものと共生する地域づくり・人づくり」を目指し、動植物調査を中心に環境学習や生物多様性の保全・創出、GISを用いた自然情報の解析等の事業を展開してきました。全国7拠点の生きものスペシャリストが、地域の特徴を理解、様々なネットワークを駆使し、地域の課題解決に向けた支援を行っています。この結果、全国各地の官公庁やNPOなどの各種団体、民間企業、学校などさまざまな分野からご用命いただいています。

当社は事業を通じてSDGsに貢献し、皆さまとの協働の輪を広げながら生物多様性の恵み豊かな社会と、自然と共生する明日を作ってまいります。

会社名：株式会社 地域環境計画

本社所在地：〒154-0015 東京都世田谷区桜新町2丁目22-3 NDSビル

代表者：代表取締役 高塚 敏

設立：1981年6月8日

URL：<https://www.chiikan.co.jp/>

事業内容：生物多様性の取り組みをサポートする環境コンサルティングサービス

支社：北海道、東北、東京、名古屋、大阪、中四国、九州

